

電源コード、電源プラグの定期点検チェックリスト

以下の症状を見つけたら、弊社お客様相談センターまたは、サービス実施店にご相談ください。

- 電源プラグに焦げ跡がある。
トラッキング現象が始まっている可能性があり、危険な状態です。



- 電源プラグの刃が変形している。



- 電源コードを曲げると、電源が切れたり入ったりする。



- 電源コードの被覆に、傷、亀裂、へこみがある。



- 電源コードの一部が熱くなる。



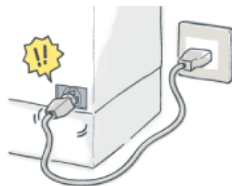
次のような取り扱いは感電や発火の原因となり危険です。

注意: 下記において、「●」のマークは対策方法を示しています。

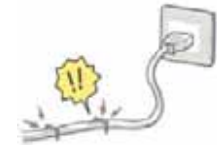
- 電源コンセント、電源プラグにほこりやごみがたまっている。
● 電源スイッチを切ってから、電源プラグを抜き、ほこりやごみを乾いた布で取り除いてください。



- 電源コネクタが緩んでいる。
● 電源コネクタを奥までしっかりと差し込んでください。



- 電源コードにストレスを与えている。
● 電源コードにストレスが、かからないように引き回してください。



- 電源コードを引っ張って電源プラグを抜く。
● 電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。



- 濡れた手のまま電源プラグの抜き差しをする。
● タオルなどで手の水分を拭き取り手が乾いてから電源プラグの抜き差しをしてください。



- 電源プラグが緩んでいる。
● 電源プラグを奥までしっかりと差し込んでください。



- 電源コードが束ねられている。
● 熱がこもって、たいへん危険です。
● 電源コードは必ず伸ばして使用してください。



- 電源コードが通路にはみ出している。
● 足を引っ掛けたり、踏まれたりしないように電源コードを引き回してください。



- 電源コードが暖房器具の前にある。
● 熱放射を受ける場所は避けて電源コードを引き回してください。



- 製品またはテーブルタップが水のかかる場所にある。
● 電気は水が大敵です。水のかかる場所では電気関連製品を使用しないでください。



- タコ足配線をしている。
● テーブルタップの定格容量をオーバーしている可能性があります。
● タコ足配線は行わないでください。

